

(概要版)
池田市公共施設等総合管理計画

～ わがまちの公共施設と都市基盤のこれから、
一緒に考えてみませんか～

平成28年3月
(令和4年3月改定)
池田市

計画の構成

第1章 池田市を取り巻く状況

第2章 「公共施設等総合管理計画」その定義と概要

第3章 公共施設等の現状と将来の見通し

第4章 池田市における公共施設等管理方針

第5章 本計画のフォローアップ

第1章 池田市を取り巻く状況

これまでの池田市

- 行財政改革により、一旦危機は脱する

しかし、今日…

公共施設等の
更新が困難！！

なぜ？

これまでの我が国

高度経済成長期・バブル経済期

- 国家・経済の成長に合わせて都市基盤を整備する必要
- 人口の増加 ⇒ 税収増で、行政サービスも拡大してきた
「未来永劫、拡大が続くものとした開発」

- 高度経済成長期から50年以上経過 ⇒ 施設が老朽化し、時により危険にさらされる
 - 少子化・高齢化・人口減少による税収減、扶助費の増
- ⇒ 更新コストの確保が困難だが、必要な行政サービスをやめるわけにはいかない。
昨今の地震・水害等により有事(災害時)の対応も必要。

第2章 「公共施設等総合管理計画」その定義と現状

ハコモノ・インフラ・プラント

管理運営元は
バラバラ
だけれども、
同じ市の施設！！

これまで・・・

- 建築時の費用工面ばかり考慮
 - 事後的修繕
- ※公共施設等は、一度つくと漠然と
管理しても何十年もつもの
⇒ここにきて更新期でピンチ

今回の計画は・・・

公共施設等 総合管理 計画

自治体財政健全化法
新公会計制度

「ファシリティマネジメント」

資産の効率的な管理運営・有効活用

災害時の対応

(参考:国土強靭化基本計画)

- 点検・診断等の実施方針
 - 維持管理・更新等の実施方針
 - 安全確保の実施方針
 - 耐震化の実施方針
 - 長寿命化の実施方針
 - ユニバーサルデザイン化の実施方針
 - 統合や廃止の推進方針
 - 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針
- (総務省:基本的な考え方)

本市においても、今後ますます厳しい財政状況が予想される中で、適切な対応が必要
⇒本計画において、関与する「公共施設等」の全体像と、その更新費用の規模を把握し、今後の「総合管理」の方針を定める

第3章 公共施設等の現状と 将来の見通し

池田市のこれまでの主な取り組み

- 平成12年度:池田市公共施設再評価委員会
 - ・施設の廃止(職員寮、少年自然の家、等)
 - ・統廃合(幼稚園)
 - ・公設民営(保育所)
- 平成23年度:学校施設再編整備計画
 - ・ほそごう学園
- 平成28年度:山の家の廃止
- 令和元年度:呉服保育所とひかり幼稚園を
ひかりこども園に集約化

- 平成21年度:橋りょう長寿命化修繕画
- 企業会計:各々の経営戦略、計画

概算のため、

「公共施設等更新費用試算ソフト」を活用

第4章 池田市における公共施設等管理方針

試算結果と各公共施設等の方針

建築物

- 更新費用の割合の多くを占める
- 他の公共施設等と比べて、弾力的な保有、運用が可能

保有量の見直しが必要

- ・ 原則、現状規模での更新はしない
(複合化、官民連携、延床面積の縮小等が必要)

- 建替えのコストが大きい

適切な点検を経て、(RC造) 65年の長寿命化
(⇒国交省方針に準じる)

クリーンセンター

- 必要な施設だが、更新時の費用負担が大きい

次回更新時の設定と、個別計画の策定

道路・橋りょう

- 更新費用の割合は、建物に比べて小さい
- (道路)保有量は、将来微増の可能性(原則縮減できず、寄附を受ける場合もあるので)

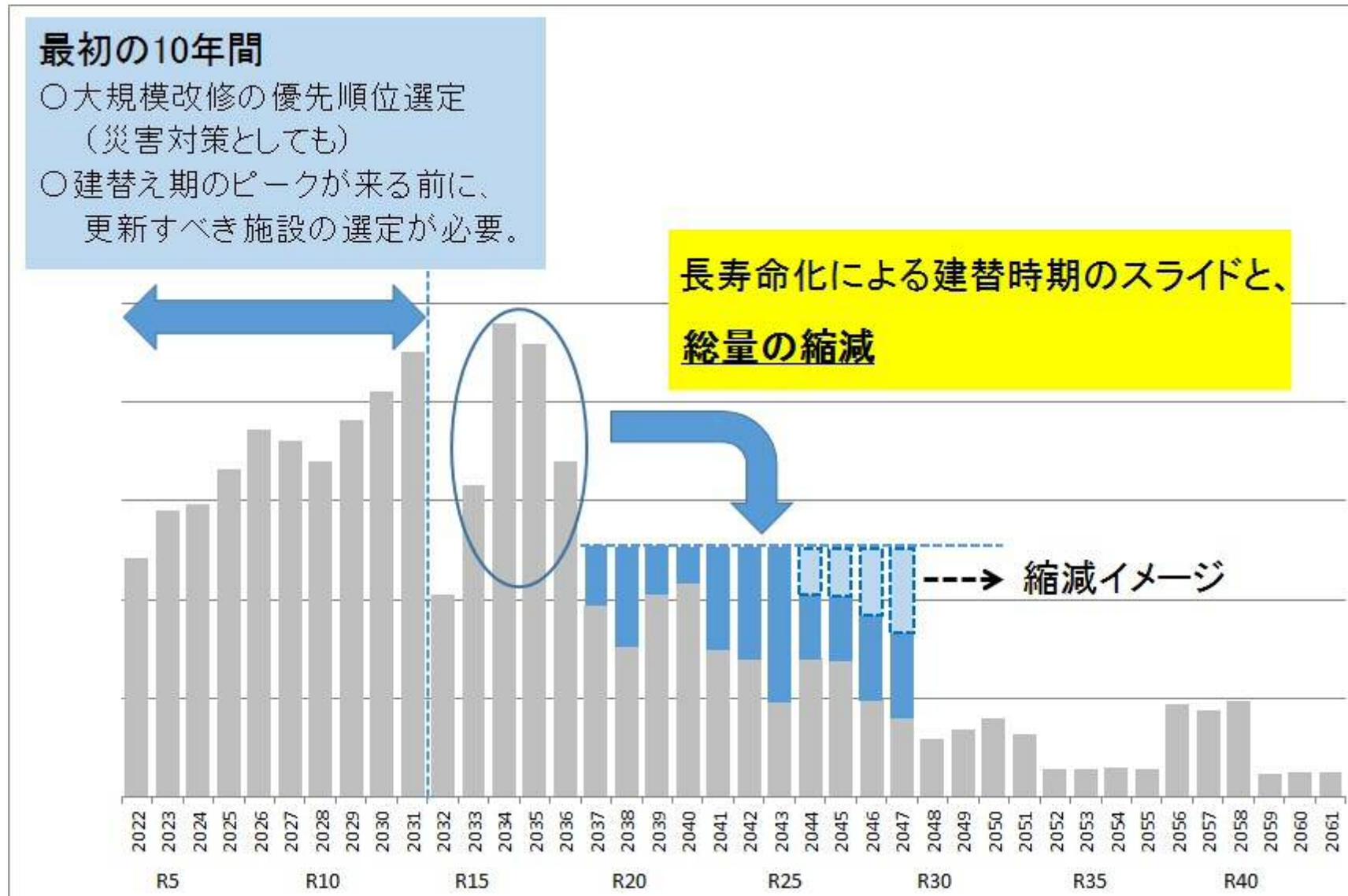
効率的保全を進める

企業会計(上下水道、病院)

⇒ 今回の試算結果を勘案しつつ、各々の経営戦略に基づいて保全を進める。

第4章 池田市における公共施設等管理方針(つづき)

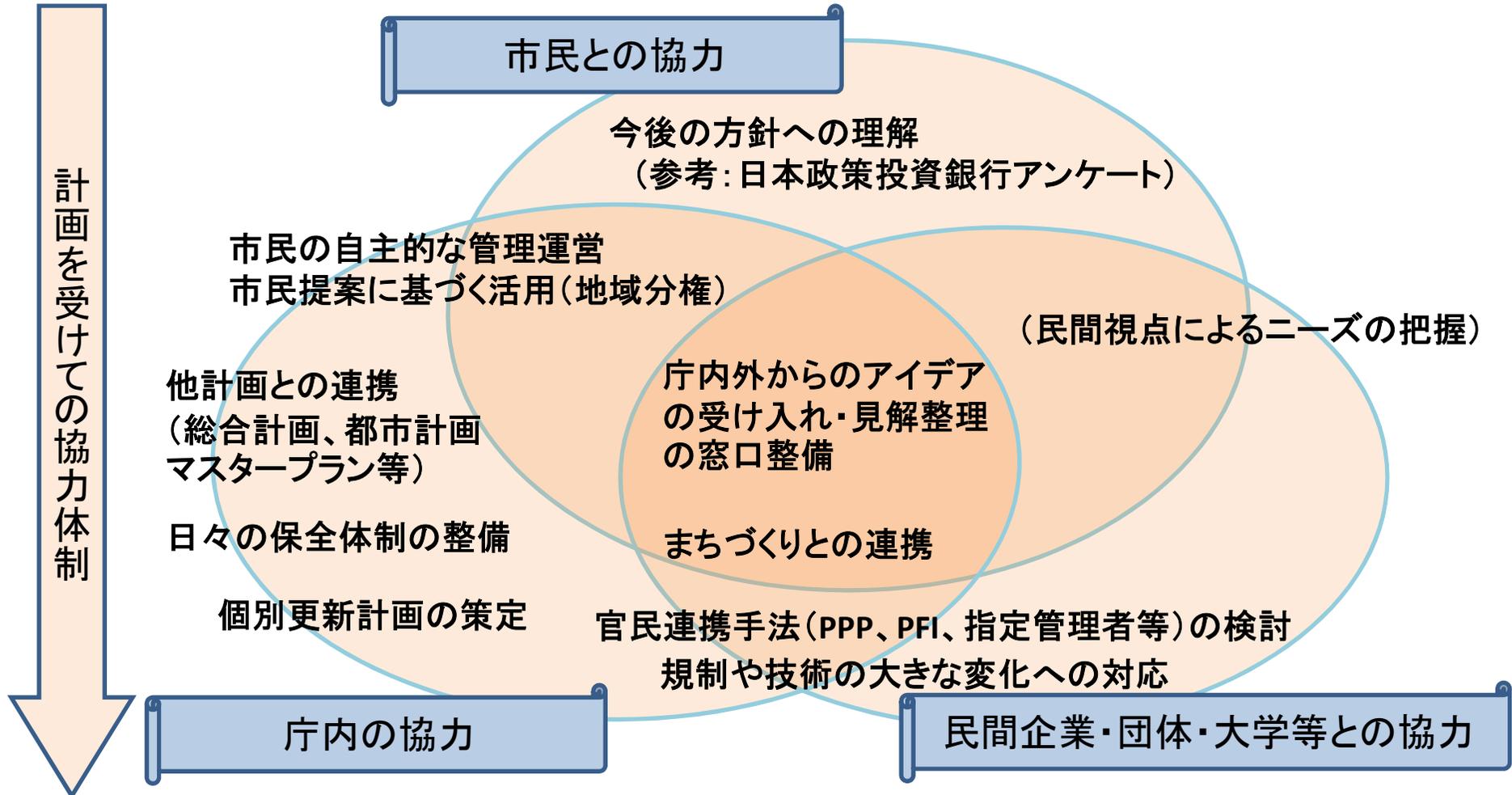
(今後の方針のイメージ図)



第5章 本計画のフォローアップ

基本的な考え方:「三つの方針」

公共施設の効率的保全 / 適正配置 / 有効活用



目指すべき姿:「三つの目的」

持続可能な行政運営 / 市民交流の活性化 / 絶え間ない変化への対応 8